

2019年
7月10日

No.248

さざなみ

〒520-2141
大津市大江6丁目23-24

さざなみネット
(金融労連・全国金融産業労働組合滋賀分会)
TEL・FAX 077-545-5154

2019年原水爆禁止国民平和大行進 核兵器のない世界を目指し 今年も滋賀県内通し行進

今年62回目を迎えた2019年原水爆禁止国民平和大行進は、2020年・被爆75年、核兵器のない世界の実現を目指し、被爆地・広島、長崎を目指して、5月6日東京都江東区にある夢の島公園を出発しました。

行進は、6月16日滋賀県入りし、県内一円を核兵器をなくそう、「戦争法」廃止、核も基地もない平和な日本、原発ゼロなどを訴え、21日京都に引き継ぎました。

さざなみネットは、暮らしや職場の権利を守るためには平和が大事と、国民平和大行進への参加を呼びかけたところ組合員延5人が参加。滋賀銀行従業員組合や先輩

組合員のみならず、
「金融労連」の旗を掲げて県内通し行進をなしとげました。



関ヶ原町民体育館 引継ぎ会

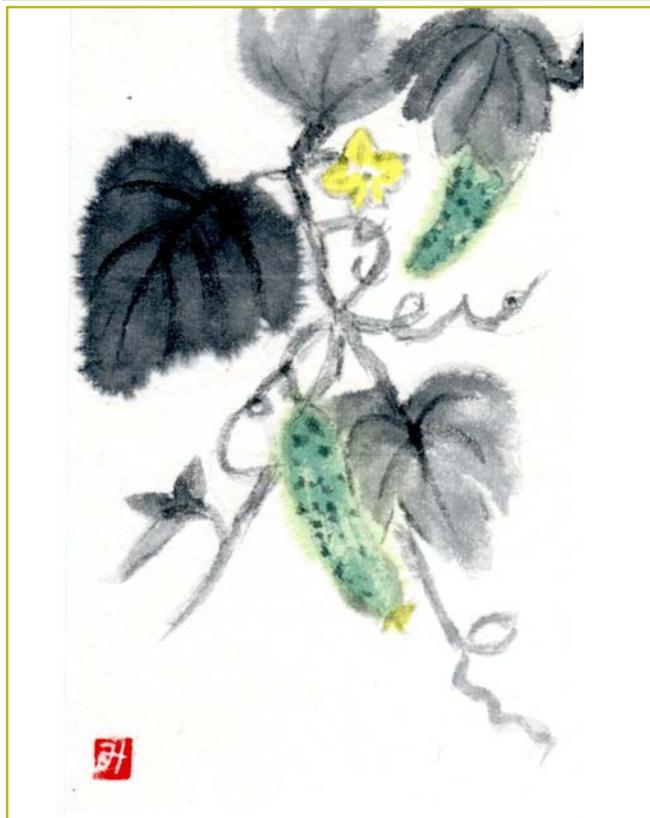


リレーノートに綴られた感想などを紹介します。

6月16日(日) 関ヶ原～長浜 雨

今年に関ヶ原町民体育館で引継ぎ集会、国際青年リレーや生活協同組合連合会のあいさつもあり、約150人が集まりました。

大雨警報が出て、朝から激しい雨が降ったり止んだり。朝鮮戦争の非核化、平和の動きに厳しい面もあるが、共同の力で前進させたい。行進の間は、小雨ながらみんな元気に歩きました。来年も歩けるよう健康に気を付けて頑張ります。(山崎)



胡瓜 岩波 美智子さん 画



米原市役所山東庁舎 雨のため庁舎内で集会
通し行進者の小林和江さんらとともに

2019年 原水爆禁止 国民平和 大行進



東京からの通し行進の方が「国連に入った時に『新婦人の署名は核兵器廃絶に向けての運動を動かしている』との発言に地道な運動の大切さを痛感しました。足を引っ張りながら無事行進できました。
(清水)

6月20日(木) 草津～大津 晴

昨年は参加できなかったのが草津からと思っていたのですが、途中一里山から参加しました。大変暑かったけれど、東京から通し行進の方が頑張っておられるので、えらいと言ってもらえないと思ひ歩きました。今後もできることはしていかなければならないと思ひました。
(浦谷)

中央からの通し行進の小林さんと兵庫県から参加で2年をかけて広島・東京間を歩いておられる方を囲んで行進が終わってから懇談をしました。滋賀県は被爆者の方の声が一つも聞かれ

なかったと。滋賀県は被爆者団

体が組織できていないとのことでした。
(植木)

6月21日(金) 大津～京都 晴

県庁を9時30分に出発。お天気に恵まれ元気に終えることが出来ました。坂下久喜さん(祥子さんの夫さん)が藤尾の休憩場所まで金融労連の旗を持って来てくださいました。記念撮影は新婦人の仲間も入ってパチリ、坂下さんも。

さすが京都のお迎えの人数はすごい数。総評の方の挨拶も良かったです。62回続いているこの行進、核兵器廃絶の条例が1日も早く成立するためにも、運動を前進させていく一歩になれば！歩ける限り歩いて行きたいです。
(植木)



県庁前で休憩



藤尾市民運動公園 新婦人の仲間とともに

憲法学習講演会 幸せな社会を自分たちでつくるためひとりひとりが立ち上がろう

6月23日、玉木昌美弁護士を講師に「安倍改憲の狙いと日本国憲法の原点」を演題に憲法学習講演会が行われ参加しました。

玉木氏は、最初に目前の参議院選挙について、憲法共同センター団表、市民の会しが副代表、市民アクション・滋賀共同代表という立場から今回成立した市民と野党の共闘の意義や経過について述べ、「誰もが自分らしく暮らせる明日へ、特に安倍政権が進めようとしている憲法『改定』とりわけ第9条『改定』に反対し、改憲発議をさせないため、嘉田由紀子さんの当選を勝ち取ろう」と訴えられました。

続いて、立憲主義の重要性として、主体は日本国民であり、名宛人が政府である。国のあり方の基本は憲法である。安倍首相は今回の参議院選挙で9条改憲を争点にすると、1項、2項をそのままに3項を「加憲」し、2項の死文化・空文化を狙っている。

憲法の原点は、悲惨な戦争体験とそれに対す

る想像力であり、それが憲法9条に結実した。

日本は70年間戦争しないできた奇跡の国で、それができたのは9条のおかげである。改憲されれば、戦争に軍隊を派遣し全面的に協力しなければならぬことになってしまう。

選挙に行かないで絶望している人、「どうせ無理」と思っている人に希望を語り、幸せな社会を自分たちでつくるため、ひとりひとりが立ち上がる選挙にしよう、と、熱く述べられました。



講演をする玉木昌美弁護士